

まにら子ども新聞ってなに?

日本(にほん)とフィリピンにいる小学生(しょうがくせい)と中学生(ちゅうがくせい)、保護者(ほごしゃ)の方(かた)、日本語(にほんご)を勉強(べんきょう)している外国(がいこく)の人(ひと)に読(よ)んでもらいたいの、ほとんどは中学校(ちゅうがっこう)までに習(なら)う漢字(かんじ)と、小学校(しょうがっこう)低学年(ていがくねん)でも読(よ)めるように、読(よ)み仮名(かな)をつけています。

子(こ)ども編集長(へんしゅうちょう)が中心(ちゅうしん)となって、毎月(まいつき)1回(かい)、楽(たの)しい内容(ないよう)をお届け(とど)けします。

この新聞(しんぶん)では、皆(みな)さんから、知(し)りたいことや質問(しつもん)などを募集(ぼしゅう)して載(の)せてゆきます。みんなと一緒に(いっしょ)にいろいろなことを学(まな)んだり、みなさんの興味(きょうみ)や考(かんが)えを広(ひろ)げるきっかけになればと願(ねが)っています。みなさんの参加(さんか)を楽(たの)しみにしています。

日刊



The Daily MANILA SHIMBUN

Since 1992

編集発行
STEP JP PRINTING SERVICE, Inc.
Rm 11-3, 11/F VGP Center,
6772 Ayala Ave., Makati City
Tel. +(63)2-5310-3429
https://www.manila-shimbun.com



アジをつりました

▽つり船(ぶね)に乗(の)って、つりに挑戦(ちょうせん)してみたい! このまえ、ぼくは家族(かぞく)といっしょに、神奈川県(かながわけん)の三浦(みうら)からつり船(ぶね)のつりタイ(たい)に挑戦(ちょうせん)しました。三浦(みうら)は海(うみ)に囲(かこ)まれた、きれいな場所(ばしょ)で、日本(にほん)でも人(ひと)にきのあるつりのスポットです。

その日(ひ)は、タイを三匹(さんびき)とアジを一匹(いっぴき)つることができました。とくにタイは、日本(にほん)では「おめでたい魚(いさかな)」として、おいしく、のどにも食(た)べられる人気(にんき)の海(うみ)のめがめです。



▽つれた魚(さかな)をおいしくいただきました。日本(にほん)は四方(しほう)の海(うみ)に囲(かこ)まれていて、魚(さかな)のしゅるいがとても多(お)く、海(うみ)のめがめ

タイの塩焼(しおやく)や、ピラジの活(いき)造(ぞう)り

おく、海(うみ)のめがめがゆたかな国(くに)です。魚(さかな)を生(な)まのままで食(た)べると「さしみ」という文化(ぶんか)もあり、スーパーやレストランではいろいろなさしみが売(う)られています。ぼくたちは、その日(ひ)にとったタイを、さしみや塩(しお)やきにして、家族(かぞく)でおいしく食(た)べました。

ぼくの海(うみ)での大(だい)ぼうけん

日本の海(うみ)と命(いのち)のありがたさ

いつでもどこでも「まにら新聞」を

日刊まにら新聞 The Daily MANILA SHIMBUN

いつもの紙面が電子新聞に…。「まにら新聞電子版」(有料サービス)では毎朝午前3時に配信されるマニラ新聞の全紙面を、いつでもどこからでもタブレット端末やスマートフォン、パソコンで手軽に読むことができます。画面は紙面より小さいですが、閲覧ソフトを使って簡単に文字を拡大することもでき、興味ある記事はそのままPDF版や画像でのスクラップ保存も可能です。月間データベース会員(右に会員種別のリスト)になれますと当日を含む過去1ヶ月間の紙面をまとめて読みできたり、あらかじめデータを読み込んで(ダウンロードして)おきますと通信環境がないところでも閲覧ができてたりと、デジタル版ならではの機能が充実しています。

学生・語学留学生および教職員の方に 割引でご提供いたします

学生・語学留学生および教職員の方を対象に、表示額の20%を割引した額にて提供いたします。(IDの提示が必要になります。)お申し込みは、Web購読お申し込み欄下の学生割引にチェック(☑)を入れて送信してください。

料金について		有料購読は月額738pesosから		お支払い方法	
会員種別	料金1年契約の場合	記事	PDF版	お支払い方法はクレジットカードと銀行振込があります。	
当日会員	738pesos/月	当日配信記事の閲覧	×	【クレジットカード】 月額会員は、クレジットカードを通じて料金が毎月自動で課金されます。チケットはその都度購入してください。VISA、MasterCard、JCBがご利用できます。	
月間DB会員	1,260pesos/月	当日配信記事と過去1ヵ月分の全記事の閲覧	○	【銀行振込】 6ヵ月/1年分の前払いで、料金は日本、またはフィリピンでの指定口座にお振り込み頂きます。	
年間DB会員	4,450pesos/月	当日配信記事と過去1年分の全記事の閲覧	○	※ペソ建ては銀行振込の場合の料金となります。カード利用時の引き落としは円建てで行われます。 ※マスター会員のPDF版閲覧については、現在から過去5年前までが対象となります。 ※チケット購読の有効期限は購入日から6ヵ月間です。期限を過ぎると未使用チケットは無効となります。	
マスター会員	12,870pesos/月	当日配信記事と全データベース(1998年から)の全記事の閲覧	○		
チケット会員	1,160円/10枚	全記事からお好きな記事10本	×		

お申し込みの詳細は「ウェブ購読」まで <http://www.manila-shimbun.com>

ちゅうしょうがいしゃ

アメリカの中小会社が トランプ大統領を うったえたはなし



2日、米ワシントンのホワイトハウスで相互関税について発表するトランプ大統領(左)とラトニック商務長官A

2日(ふつか)、アメリカの首都(しゅと)ワシントンのホワイトハウスで、トランプ大統領(だいてうりょう)は、商品(しょうひん)にかける関税(かんぜい)について発表(はつぴょう)しました。一緒に(いっしょ)いたのは、商務長官(しょうむちやうかん)のラトニックさんです。

「14日(じゅうよっか)アメリカの中小(ちゅうしょう)の会社(かいしゃ)が、トランプ大統領(だいてうりょう)たちを国際貿易裁判所(こくさいばうえきさいばんしよ)に訴(うった)えました。この5社(ごしゃ)は、お酒(さけ)を輸入(ゆにゅう)したり、釣(つづ)り具(ぐ)を売(う)つたりする会社(かいしゃ)です。会社(かいしゃ)たちは「トランプ大統領(だいてうりょう)は、貿易赤字(ぼうえきあかじ)を減(へ)らすために関税(かんぜい)を高(たか)くすると言(い)っているけど、それは必要(ひつよう)ないし、勝手(かっぺ)に関税(かんぜい)を決(き)めていいわけではない」と言(い)っています。

最近(さいきん)、トランプ米(べい)の大統領(だいてうりょう)は、アメリカ合衆国(がっしゅうこく)の大統領(だいてうりょう)政策(せいさく)が、連日(れんじつ)テレビや新聞(しんぶん)で大(お)おきく報道(ほうどう)されています。この「関税(かんぜい)」とは、なにか、そしてわたしたちの生活(せいかつ)にどんな影響(えいきやう)があるのかを、やさしく説明(せつめい)します。

【かんぜい】関税ってなに？

「1・トランプ大統領(だいてうりょう)の関税(かんぜい)政策(せいさく)について」

「2・関税(かんぜい)を設(も)つける理由(りゆう)と目的(もくてき)」

トランプ大統領(だいてうりょう)は、ほかの国(くに)から米(べい)国(くに)へ入(はい)ってくる品物(しなもの)に、高(たか)い関税(かんぜい)をかけるようとしています。これは、「自分(じぶん)の国(くに)の産業(さんぎょう)を守(まも)るため(ため)」という理由(りゆう)です。テレビや新聞(しんぶん)でよく見(み)かけるので、みなさんも一度(いちど)聞いてみる(き)てもいいかもしれません。

「3・相互(そうご)関税(かんぜい)とは？」

相互(そうご)関税(かんぜい)とは、おたがいの国(くに)が、相手(あいて)の国(くに)から入(はい)ってくる品物(しなもの)に、高(たか)い関税(かんぜい)をかけること(こと)です。たとえば、ある国(くに)が「あなたの国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、あなたも私の国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、高(たか)い関税(かんぜい)をかける」と言(い)うと、相手(あいて)の国(くに)も「では、あなたの国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、あなたも私の国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、高(たか)い関税(かんぜい)をかける」と言(い)うようになります。

「4・報復(ほうふく)関税(かんぜい)とは？」

報復(ほうふく)関税(かんぜい)とは、ほかの国(くに)が、高(たか)い関税(かんぜい)をかける(かける)とき、自分(じぶん)の国(くに)も高(たか)い関税(かんぜい)をかける(かける)ことです。たとえば、ある国(くに)が「あなたの国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、あなたも私の国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、高(たか)い関税(かんぜい)をかける」と言(い)うと、相手(あいて)の国(くに)も「では、あなたの国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、あなたも私の国(くに)から品物(しなもの)を輸入(ゆにゅう)する(する)とき、高(たか)い関税(かんぜい)をかける」と言(い)うようになります。

2. 関税を設ける理由と目的

自分の国でつくった品物やその品物をつくる産業を守り、強くするため



をつくった品物やその品物をつくやすため
国(くに)の収入(=お金を集めること)をふやすため
つまり、関税には国の産業を守ったり、国(くに)のためのお金を集めたりする目的(もくてき)があります

2・関税(かんぜい)を設(も)つける理由(りゆう)と目的(もくてき)

「4・報復(ほうふく)関税(かんぜい)とは？」
報復(ほうふく)関税(かんぜい)とは、ほかの国(くに)が、高(たか)い関税(かんぜい)をかける(かける)とき、自分(じぶん)の国(くに)も高(たか)い関税(かんぜい)をかける(かける)ことです。

あらゆる情報がこれ1冊で!

生活のあらゆるシーンに役立つ連絡先情報を一挙掲載! お家に、オフィスに、必携の一冊!

価格 900ペソ



マニラ生活電話帳2025年度版

マニラ駐在、観光、出張、長期滞在者のためのホットな情報を満載!

日系企業ダイレクトリー

大使館情報

主要地域のマップ

フィリピンについて

レストランやホテル・リゾートはもちろん、学校や諸施設、翻訳・通訳、家屋や建築、運輸など、日常生活からビジネスまでフィリピンの基本情報が満載!

病院一覧の横には、病名や症状を英語やタガログ語で伝えるための表現一覧も!

発売中!

